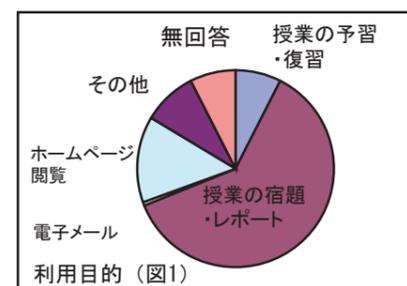


情報処理センター利用アンケート結果報告

情報処理センターでは、2004年後期に機種更新を行いました。新しくなった情報処理センターの利用について昨年度（2005年）前期に学生のみなさんを対象にして、e-learningシステム（WebCT）を使った利用状況アンケートを行いました。



情報処理センターの利用目的としては、一番多かったのは「授業の宿題・レポート」でした。（図1）機種更新に伴い、すべてのPCにヘッドホンが設置されたため、「CALLの学習のため」という回答もありました。

使い易さについては、良い・普通という回答が大半で（図2）、理由としてはネットワークが早い等の意見がありました。悪いと答えた理由としては、利用できないソフトや使用できるディスク容量が少ないなどの意見がありました。

その他、情報処理センターに対する意見や要望として、

- ・利用時間の延長
- ・プリントアウト枚数の増加
- ・空調の問題

などが多く寄せられました。これらに関しては、みなさんから頂いた意見をもとに、情報処理センターをより利用しやすいように改善に向けて検討、努力していきたいと考えています。

また、情報処理センターがすでに提供しているサービス（VPN接続・持ち込み端末など）について、知らない学生が多いということがわかりましたので、今後もIPCNewsやホームページなどで紹介していこうと考えています。

アンケート結果の詳細とアンケートで多く寄せられた問い合わせ・FAQについては以下URLにまとめていますので、参照してください。

アンケート結果

・ <http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/anketo/05/anketo05-stu.html>

アンケートで多かった問い合わせ・FAQ

・ <http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/anketo/05/qanda.html>

センターTips ①



VPN接続

学生のみなさんを対象としたアンケート（裏面参照）の中で、「**学内限定のページを自宅からみたい。**」という要望が多く寄せられました。学外のネットワーク（商用プロバイダなど）に接続している自宅、出張先で利用しているマシンから、学内アカウントでのメールの送受信、また学内限定のホームページの閲覧をするための接続方法として、情報処理センターでは**VPN(Virtual Private Network)接続サービス**を提供しています。自宅のパソコンがあたかも学内ネットワークに直接接続されているかのように利用できます。また、VPN接続では学外ネットワークから学内サーバへアクセスを行う際に、インターネット上を流れるデータを暗号化することにより漏洩・改竄を防ぎ、安全に通信できるようになります。

利用方法は以下URLを参照してください。

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/vpn/>

編集後記：

情報処理センターニュースの創刊号はいかがでしたでしょうか？今回は、新年度にあわせて、情報処理センター施設の紹介をしました。今後も、新しいサービスやセキュリティについて、もっとみなさんに関心をもってもらえるように、努力していきます。

また、パソコンの使い方やこんな場合はどうすればいいの？IPCNewsで取り上げて欲しいものなどありましたら、ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jpまでお寄せください。お待ちしております。(^_^)

発行日：2006年4月1日

発行：広島市立大学情報処理センター

TEL&FAX：(082) 830-1511

Web：<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp>

Mail：ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jp

IPC News

IPC News

広島市立大学
情報処理センターニュース

No. 1

Date: 2006.4.1

ipcnews@ipc

センターニュース発行にあたって

広島市立大学の情報処理センターは、一般情報処理教育の設備を提供するだけでなく、全学の情報ネットワークを運用管理するという使命を帯びて設立されました。その後10年以上にわたって情報処理センターに関する情報は、タイムリーに提供するべく、Webページを用いて発信してきました。

ただ、このような形態は、「これをしたいけれど、どうしたら良いかわからない」とか、「このようなことをしたら、うまくいかなかったけど…」という場合には、うまく機能しますが、新しい機能が導入された場合など、「もっと便利な使い方があるのに…」と言うような情報をお知らせするには、不向きだったと言えます。

そこで、今回、定期的な読み物として『情報処理センターニュース』を発行することになりました。これによって、新しく導入された機能の紹介やネットワーク犯罪に巻き込まれないための注意事項など、情報処理センターをもっと便利に使っていただけるようにするTipsをどんどんお知らせしていきたいと思っています。

これらの情報を活用して、情報処理センターを大学での学習拠点として活用していただくことを期待しております。

情報処理センター長
北村俊明

セキュリティ読本 ①

アカウントとパスワード

学内で提供される各種サービスを利用するために、ユーザアカウント（以下アカウント）が必要です。アカウントとは、**コンピュータやネットワーク上の資源を利用できる権利のこと、または利用する際に必要な個人を識別するための番号などのことです。**（ID: Identificationともいいます。）広島市立大学で運用しているサービスを利用するためには、2つのアカウントが必要です。

・HUNETアカウント

情報処理センター実習室、メールの送受信、VPN接続、ダイヤルアップ接続などHUNETに関するサービスを利用する時のアカウント

・大学情報サービスシステムアカウント

大学情報サービスシステム（教務、入試、進路支援、庶務、教員情報公開等の諸手続き）を利用するときに使用するアカウント。

アカウントにはそれぞれパスワードが設定されています。パスワードは、アカウントと同様に学内ネットワークシステムHUNETや大学情報サービスシステムを利用する人が本当に「本人」であるかどうかを確認するための大事な暗証文字列です。

「パスワードを設定しない」、「推測されやすいパスワードを設定している」、「他人にパスワードを教えた」、「人目に触れるところにパスワードを記した」などパスワード管理を十分に行っていないと、自分のアカウントが悪用され、それによるトラブルに巻き込まれる可能性があります。

例えば?!

- ・別の人があなたのアカウントで学内のシステムに侵入し、あなたのファイル類をすべて消去してしまう
- ・履修登録が削除されて単位がとれなくなってしまう
- ・ネットワーク上で悪戯を行なう
- ・大学の内外のシステム全体を破壊するような不正利用を起こす

トラブルに巻き込まれないためにも、

- ・自分以外の人にパスワードを教えない。
- ・パスワードを入力している時に、他の人に見られないようする。
- ・パスワードは、人目に触れるところには記さない。
- ・本人が覚えやすく、他人にとっては容易に想像できないものを設定する。
（名前や誕生日、電話番号などや、それらを単純に並べ替えたものは避ける）

パスワードの設定には十分配慮してください。パスワードの取り扱いを慎重にしていればトラブルに巻き込まれる可能性も減りますし、学生生活にネットワークシステムを十分活用できますので、有意義に役立ててください。

セキュリティ情報提供

情報処理センターではセキュリティに関する情報を以下URLにて提供しています。

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/security-report/>

情報処理センター施設案内

情報処理センターでは大学の情報基盤である HUNET (Hiroshima City University Information Network) システムの運用管理を行っています。HUNET により、大学の諸施設がネットワーク化され、高速・高品質の通信が可能になっています。

また、平成 16 年度より学術研究・教育活動の支援を強化するために、大学情報サービスシステムが導入され、教務・庶務・就職や教員情報公開等諸手続きがオンライン化されます。このサービスを支えるシステムの運用管理も行き、関連部局と協力して、学内情報サービスの向上を図っています。

情報処理センター実習室

- 情報処理実習室 1 (4F)
- 情報処理実習室 2 (5F)
- 情報処理実習室 3 (3F)

各部屋には、Windows・Linux のどちらかを選択して使用できるパーソナルコンピュータが 65 台設置してあります。



ヘッドフォンも各マシンに設置されてあり、語学の実習などにも利用できます。また、情報処理実習室 3 (3F) には、映像編集などのソフトウェアがインストールされており、コンピュータグラフィックスなどを作成することができます。

情報処理センター実習室では授業を行うほか、学生の皆さんが自習できるように教室を開放しています。

利用できるソフト

Linux	Windows
表計算・文書作成・プレゼンテーションなど (Star Suite)	表計算・文書作成・プレゼンテーションなど (Excel, Word, PowerPoint)
ブラウザ (Netscape, Mozilla)	ブラウザ (Netscape, Mozilla)
メールソフト (mew)	メールソフト (Eudora)
ドロー、画像編集 (gimp, tgif)	ドロー、画像編集 (Adobe Photoshop CS, Adobe Illustrator CS)
テキストエディタ (emacs, xemacs)	PDF 作成 (Adobe Acrobat Professional)
など	グラフィックス系ソフト (CINEMA4D, Shade) * 3F のみ

その他の施設・サービス

遠隔教育システム 大学情報サービスシステム

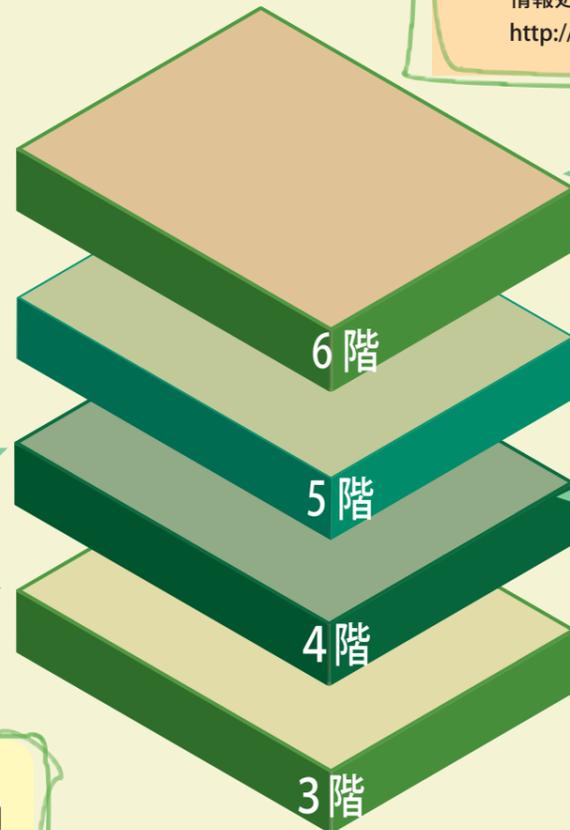
広島市立大学遠隔教育システムは講義棟 402 教室に常設されています。また、可搬型のシステムも用意され、LAN やインターネットを利用して双方向で映像伝送が可能です。



2004 年度より、大学情報サービスシステムを導入し、教育・研究活動の支援が強化されました。学生や教員は大学情報サービスシステムを Web ブラウザで使用し、履修登録またはシラバス入力等の情報の参照や入力が可能になります。



また、e-learning システムが導入されているので、オンライン上で学習者が自分のペースで自由に学習することができます。



情報処理センター

情報処理センター 6F 事務室・計算機室

情報処理センターの 6F には、事務室と計算機室があります。計算機室には HUNET を全学ネットワークシステムのネットワーク接続機器、各種のネットワークサービス用サーバ、教育用システムのファイルサーバなどが設置されています。本大学のネットワークの中核部分です。



事務室の方には、センタースタッフがいますので、わからないことがあれば気軽に声をかけてください。(^_^)v

情報処理センター開館時間

情報処理センターの開館時間は 9:00 ~ 19:00 です。土日祝日は休館となります。また、夏季休業期間などの長期休業期間中は閉館時間が 17:00 までに変更となります。



上記時間外に実習室を利用したい場合は、時間外利用申請が必要です。詳細は情報処理センターのホームページをご覧ください。

また、授業中は自習のための入退室はできません。時間割はホームページまたは教室前の掲示板でお知らせしています。集中講義や施設見学、教室のメンテナンス等利用できない場合もありますので、入室する前によく確認してください。



情報処理センターホームページ

情報処理センターの利用方法やお知らせ等はホームページのでも見ることができます。
<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/>

持込端末利用ゾーン

持込端末利用ゾーンでは、個人が所有しているノートパソコンを持ち込み、ネットワークを利用することができます。



情報処理センター実習室 1 (4F)、学生会館や中庭でも使用可能です。芝生に寝転んでインターネットなんてどうですか? (^_^)

使用方法は以下 URL を参照してください。
<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/mochikomi/>

☆実習室利用上の注意はよく守ってください☆

- ・実習室内は土足・飲食厳禁
- ・建物内は喫煙禁止
- ・実習室を利用する場合は、各自カードキー (学生証) で入口の鍵を開けて利用すること。
- ・入退出後は必ずドアを閉める。
- ・実習室設備や学内ネットワークの利用に必要なパスワード情報などを漏らさないこと。
- ・実習室の出入り口に靴を脱ぎ散らかさない。靴・スリッパは下駄箱へ!!

実習室の利用は実習室利用の注意事項をよく読んでください。注意事項が守れない場合は、利用登録の一時停止または登録の取消しを行います。情報処理センターは全学の学生が利用する施設です。きれいに使用しましょう。

○実習室利用上の注意事項

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/hunet04/jisshuushitu-chui.html>